

空き家等の現状について

(1) 空き家等に関する相談件数及び相談内容

市に通報等で寄せられる空き家等に関する相談内容は、年度毎でばらつきがあるものの、落雪や強風時における屋根部材の飛散に関する内容が多い。その他、雑草の繁茂や樹木の越境、ごみの放置など相談内容は多岐にわたっている。

表1 空き家等に関する相談件数及び相談項目

年度	相談件数	相談項目								
		倒壊	屋根	外壁	設備・工作物	ごみ	立木等	落雪	防犯	その他
H30	62	2	19	10	5	1	10	17	1	8
R1	13	0	3	1	2	0	1	1	2	8
R2	22	1	3	4	4	0	2	4	3	7
R3	74	8	15	5	4	2	11	24	5	14
R4	57	3	13	8	8	8	21	12	1	11
R5	47	1	10	8	14	3	20	5	4	10
R6	19	0	4	1	8	6	10	3	3	8
合計	294	15	67	37	45	20	75	66	19	66
		4%	16%	9%	11%	5%	18%	16%	5%	16%

※空き家1棟に対し、複数件の相談が寄せられる場合あり

※受付1件に対し、複数の相談項目あり

※「その他」は、蜂の巣、建物の解体・管理などに関する内容

(2) 適切に管理されていない空き家の解消件数

適正管理の周知・啓発の取組みや、年に一度の定期パトロール時に市から適正管理の依頼文書を送付することで、適切に管理されていない空き家の解消に結びついている。

表2 適切に管理されていない空き家の解消件数の内訳

年度	解消件数	解消件数の内訳		
		除却	修繕	入居等
H30	14	8	1	5
R1	35	24	8	3
R2	9	8	1	-
R3	12	6	3	3
R4	24	13	7	4
R5	21	11	8	2
R6	12	8	1	3
合計	127	78	29	20

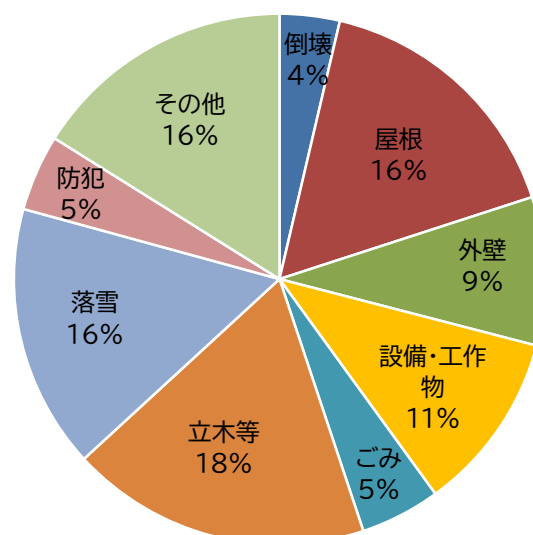


図1 空き家等に関する相談項目内訳 (H30～R6)